

YA21315

年度	配当	区分	科目名	担当教員	回数	単位
2021	後期	基本	管理会計論Ⅱ	結城邦博	15	2

## 授業の目的

本講座は、本会計大学院の管理会計領域における必修科目として位置付けられています。伝統的な管理会計の基本的な考え方について理解していただくことを目的として、設例を使って実際に計算することで、理解を深めていただきたいと考えています。学修範囲は、原価計算と意思決定会計です。

## 授業の到達目標

各単元の基本的な概念を理解していただくことに加え、実務の現場で対応できるように設例を的確に解答できることを到達目標とします。

## 履修条件

履修条件はありません。

## 授業計画

回	授業内容	日程
1	【講義シラバス/原価計算の目的と原価の概念】 講座の説明を行い、原価計算の目的と原価の諸概念について解説します。	10月2日(土) ⑤16:50-18:20
2	【原価計算：費目別・部門別・製品別計算】 伝統的な原価計算では、費目別、部門別、製品別の順に計算し集計します。その基本的な考え方について解説します。	10月9日(土) ⑤16:50-18:20
3	【原価計算：個別原価計算、総合原価計算】 原価計算の概観について解説し、個別原価計算と総合原価計算の違いについて説明します。	10月16日(土) ⑤16:50-18:20
4	【原価計算：全部原価計算と直接原価計算】 固定費を製品原価に配賦しない直接原価計算について、全部原価計算と対比しながら数値例を用いて解説します。	10月23日(土) ⑤16:50-18:20
5	【原価計算：活動基準原価計算】 伝統的な原価計算とは違い、直接作業時間や機械稼働時間を配賦基準としない新しい原価計算「活動基準原価計算」について解説します。	10月30日(土) ⑤16:50-18:20
6	【意思決定会計：差額原価収益分析】 製品を自社で製造するか他社から購入するかといった業務的な意思決定について説明します。 内容：意思決定とは、差額原価収益分析とは、関連原価と埋没原価、業務的意思決定の設例	11月6日(土) ⑤16:50-18:20
7	【意思決定会計：差額原価収益分析】 続き	11月13日(土) ⑤16:50-18:20
8	【意思決定会計：設備投資の意思決定】 設備投資の意思決定について解説します。割引計算・現在価値についても説明します。 内容：設備投資の意思決定とは、設備投資の意思決定モデル、キャッシュ・フロー予測、現在価値と将来価値、NPV、IRR、回収期間法、資本コスト、ハードルレート	11月20日(土) ⑤16:50-18:20
9	【意思決定会計：設備投資の意思決定】 続き	11月27日(土) ⑤16:50-18:20
10	【意思決定会計：設備投資の意思決定】 続き	12月4日(土) ⑤16:50-18:20
11	【中間テスト】	12月11日(土) ⑤16:50-18:20
12	【IMA ケーススタディー：製品の原価計算①】 米管理会計人協会 (IMA) 発行の「Management Accounting Case Book」から、間接費配賦や業績評価などの論点を複合的に検討するケースを取り上げます。前半は内容の理解を深めていきます。(原文は英語ですが、講義では日本語訳を使います。)	12月18日(土) ⑤16:50-18:20
13	【IMA ケーススタディー：製品の原価計算②】	1月8日(土)

	後半は課題に対して検討します。	⑤16:50-18:20
14	【IMA ケーススタディー：意思決定会計①】 米管理会計人協会（IMA）発行の「Management Accounting Case Book」から、中小企業を題材とした意思決定会計のケースを取り上げて、検討します。前半は内容の理解を深めていきます。	1月15日(土) ⑤16:50-18:20
15	【IMA ケーススタディー：意思決定会計②】 後半は課題に対して定量的な側面から検討します。	1月22日(土) ⑤16:50-18:20
試験	期末試験	1月29日(土) ⑤16:50-18:20

## 使用教科書／評価方法等

教科書	適宜、資料を配布します。
参考書	「要説 管理会計事典」（共著、清文社）
評価方法	出席を含む授業への貢献度など（40%）、中間テスト（40%）、期末テスト（20%）
その他	授業の進み具合や履修者の方の数に応じて内容を変えることがあります。